



市政記者各位

令和6年5月10日
水道局技術管理課
経済観光文化局企業連携課

スタートアップ公共調達サポート事業 先端技術公共調達サポート **公共調達 第1号 決定!!**



福岡市では、先端技術を使った実証実験を行政との契約に直結させる取り組みを行うなど、社会や地域の課題解決に取り組むスタートアップ等を支援する「スタートアップ公共調達サポート事業」に取り組んでいます。

この度、本事業における「先端技術公共調達サポート」を活用した**公共調達第1号**が決定しましたので、お知らせいたします。

記

1 公共調達第1号事業：人工衛星画像を活用した水道管漏水調査

<事業概要>

人工衛星画像や土壌データ、水道管属性情報等をAIで解析し、水道管からの漏水リスクを検知

<取組の背景>

福岡市では、様々な技術を活用し、世界トップの低い漏水率を達成

今後も世界トップの低い漏水率を維持し続けるため、音聴調査等の「従来手法」と、AIやIoT等の「新技術」を掛け合わせ、より効率的・効果的な「漏水防止システム」の構築をめざす

<契約事業者（3社合同）>

- 一般財団法人 リモート・センシング技術センター（RESTEC）
- 株式会社 ASTRONETS
- TIS 株式会社 九州支社

スタートアップ!



※漏水リスクエリアを赤色で表示

<契約期間>

- 令和6年5月10日 ~ 令和7年2月28日

<今後のスケジュール（予定）>

- 令和6年5月～令和7年2月：市内全域（給水区域）を対象に、JAXAの人工衛星画像をAI等で解析し、水道管の漏水リスクエリアを判定
- 令和7年度～：結果をマイクロ調査（IoTセンサを活用した漏水調査等）に反映

2 「人工衛星画像を活用した水道管漏水調査」契約事業者

■ 一般財団法人 リモート・センシング技術センター（RESTEC）

RESTECは、人工衛星等を利用して、地球の資源、現象等について探査するリモートセンシングに関する基礎的かつ総合的研究開発を行うとともに、リモートセンシングその他の宇宙開発利用に関する普及啓発を行い、社会経済の発展及び国民福祉の向上に寄与することを目的とする一般財団法人です。衛星リモートセンシングに関する総合力でトータルソリューションを提供し、環境問題、災害、国土管理、農林水産など様々な分野の社会課題の解決に貢献しています。

本事業では、代表と人工衛星データの入手・解析を担当します。

<https://www.restec.or.jp/>



■ 株式会社 ASTRONETS

ASTRONETSは、人工衛星から収集される豊富なデータを活用し、最先端のAI解析技術を駆使して価値ある情報を抽出しています。また、ディープラーニング技術の最新の進展を活かし、複数の手法を組み合わせた革新的なプロダクトサービスを提供しています。そして、ドローンを活用した空撮や映像データの解析を通じて、様々な領域での活用を実現しながら、新たな技術や手法を開拓して社会に貢献していきます。

本事業では、人工衛星の解析結果をもとにユーザ要求に基づき出力図面を作成します。

<https://www.astronets.co.jp/>



■ TIS 株式会社

TIS インテックグループのTISは、金融、産業、公共、流通サービス分野など多様な業種 3,000 社以上のビジネスパートナーとして、お客様のあらゆる経営課題に向き合い、「成長戦略を支えるための IT」を提供しています。50年以上にわたり培ってきた業界知識やIT構築力で、日本・ASEAN地域の社会・お客様と共創するITサービスを提供し、豊かな社会の実現を目指しています。

本事業では、インタフェース調整を担当します。

<https://www.tis.co.jp/>



3 水道 ICT の推進（より効率的・効果的な水道管漏水防止システムの構築）

ICT 技術を活用した本市独自の漏水防止システム

漏水（マクロ）調査

①人工衛星画像を活用した水道管漏水調査 今回はこちら



- 人工衛星画像やビッグデータをAIで解析し、地中の水道管の漏水リスクを判定
- スクリーニング調査として活用し、リスクエリアを絞り込み
- 結果を詳細（ミクロ）調査へ反映

進捗状況

- 先端技術公共調達サポート事業のスキームで実証実験を実施し、優先交渉権者を決定
- 令和6年5月 優先交渉権者と契約し、市内全域（給水区域）で実装

漏水（ミクロ）調査

②IoTセンサを活用した水道管漏水調査



- マクロ調査で判定された、漏水リスクが高いエリア等の水道管を中心に、高感度のIoTセンサを設置
- 遠隔地にいながら、リアルタイムで定点監視を実施
- 漏水を発見した際は、早急に修理対応

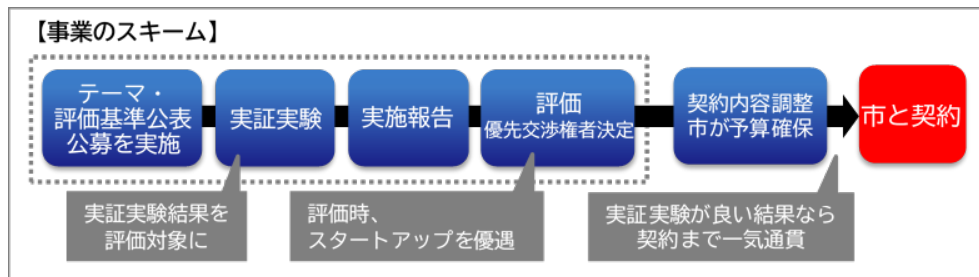
進捗状況

- 先端技術公共調達サポート事業のスキームで実証実験実施中
- 令和6年6月ごろに実証実験結果等を評価し、優先交渉権者を決定
- 令和7年から①「人工衛星画像を活用した水道管漏水調査」で判定したリスクエリア等に実装

【参考】スタートアップ公共調達サポート事業

1 先端技術公共調達サポート 今回はこちら

先端技術の活用に関する福岡市の事業契約について、実証実験でいい結果が得られれば、直接、契約（公共調達）につながる前提で公募を実施します。企業のチャレンジが行政とのビジネスに直結するスキームで、意欲のあるスタートアップ等の参入を促進します。



2 トライアル公共調達サポート

福岡市トライアル優良商品に認定された商品、サービスが実際に福岡市との契約に繋がるよう、経済観光文化局が発注可能性のある局と積極的に協議するなど、企業側に対し伴走支援を行います（行政ニーズとサービスのマッチング支援等）。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



【問い合わせ先】

- 水道管漏水調査に関すること
水道局計画部技術管理課 宮崎・福永 (TEL 092-483-3196)
- 先端技術公共調達サポートに関すること
経済観光文化局企業連携課 高村 (TEL 092-711-4879)